

授業 科目	CC1B29	2 単位	選択	講義	1 学年後期	担当 教員	教授 池田 正雄						
	幼児と人間関係												
授業 の 概 要	① 幼稚園教育要領などに示されている領域「人間関係」に関連した子どもの発達や保育実践について学ぶ。												
	② 授業の後半では、クラス全体を対象に行うソーシャルスキル教育と気になる子どもを対象とした個別の発達支援について理解し活用できるようになることを目指す。												
	③ 演習は、個人で行うものだけでなく、グループで話し合うものもあるので、積極的に参加すること。												
到達目標					学習成果Ⅰ			学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ		
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 幼稚園教育要領等における領域「人間関係」について理解する。					○	○	○		○		◎	○	
2. 乳幼児期の人間関係の発達について理解する。								◎	○	◎	○	◎	
3. 人間関係を育む保育実践について理解する。						○		◎	◎	◎	◎	◎	○
4. ソーシャルスキル教育や個別の発達支援について理解する。						○		◎	◎	◎	◎	◎	○
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はivページ参照													
	主 題	準備学習	本時の学習内容と到達目標					復 習					
1	領域「人間関係」と10の姿	幼稚園教育要領・保育所保育指針の“10 の姿”についてよく読んでおく。	授業の進め方と評価の方法を理解する。 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					
2	領域「人間関係」のねらいと内容	幼稚園教育要領の第2 章、保育所保育指針の第2 章に目を通しておく。	領域「人間関係」におけるねらいと内容について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					
3	領域「人間関係」にかかわる発達の基礎知識① 愛着の形成	愛着の形成について調べておく。	愛着の形成について理解する。 基本的信頼感の獲得について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					
4	領域「人間関係」にかかわる発達の基礎知識② 自己と感情の発達	自我の発達について調べておく。	乳幼児期の情緒・感情の発達について理解する。 自己主張と自己抑制の発達について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					
5	領域「人間関係」にかかわる発達の基礎知識③ 言語・コミュニケーションの発達	ことばの発達について調べておく。	乳幼児期のことばの発達について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					
6	領域「人間関係」にかかわる発達の基礎知識④ 社会性・道徳性の発達	社会性の発達について調べておく。	乳幼児期の社会性の発達について理解する。 道徳性の発達について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					
7	領域「人間関係」にかかわる発達の基礎知識⑤ 遊びと人間関係	遊びの発達について調べておく。	社会性の発達と遊びとの関係について理解する。 遊びの中で育まれる人間関係について理解する。					学んだことを自分なりにまとめる。					

8	人間関係を育む保育実践① 0～2歳児の事例	3歳未満児の発達についてまとめておく。	人間関係を育む保育実践について、3歳未満児に対する実践事例の検討を通じて理解を深める。	学んだことを自分なりにまとめる。
9	人間関係を育む保育実践② 3～6歳児の事例	3歳以上児の発達についてまとめておく。	人間関係を育む保育実践について、3歳以上児に対する実践事例の検討を通じて理解を深める。	学んだことを自分なりにまとめる。
10	ソーシャルスキル教育① ソーシャルスキル教育とは	ソーシャルスキル教育について調べておく	幼児期のソーシャルスキル教育に関する基本的な考え方について理解する。	学んだことを自分なりにまとめる。
11	ソーシャルスキル教育② 幼稚園・保育所におけるソーシャルスキル教育の導入	前回の授業の内容を振り返っておく。	幼児期のソーシャルスキル教育について、実践事例を通じて理解する。	学んだことを自分なりにまとめる。
12	ソーシャルスキル教育③ 幼稚園・保育所におけるソーシャルスキル教育の実践	前回の授業の内容を振り返っておく。	幼児期のソーシャルスキル教育について、実践事例を通じて理解を深める。	学んだことを自分なりにまとめる。
13	ソーシャルスキルに関する発達支援技法① SSTの概要	SSTについて調べておく。	SSTの概要について理解する。 幼児を対象としたSSTの実施方法について、実践事例を通じて理解する。	学んだことを自分なりにまとめる。
14	ソーシャルスキルに関する発達支援技法② 絵カードやすごろくを用いたSST	発達障がいや認知のつまずきについて調べておく。	気になる子どもに対するSSTの実践について理解する。 認知のつまずきのある子どもが理解しやすい方法について考える。	学んだことを自分なりにまとめる。
15	ソーシャルスキルに関する発達支援技法③ ソーシャルストーリー・コミック会話	社会性や対人関係の発達を支援する支援技法について調べておく。	ソーシャルストーリーについて理解する。 コミック会話について理解する。	学んだことを自分なりにまとめる。
成績評価	授業中の課題・発表（40％） 期末試験（60％） 合計 100％			
教員からのコメント	主に乳幼児期の人間関係の発達の支援に関することと、幼児期におけるソーシャルスキル教育に関することについて学びます。日常的な保育場面で自然に行われる支援だけでなく、療育・発達支援で行われている専門的な支援についても学びます。そして、学んだことをどのように保育に活用していけば良いかを一緒に考えていきたいと思っています。			
教科書	書名 子どもと保育者でつくる人間関係 著者 横山 真貴子編著 発行所 教育情報出版	推薦図書	書名＜平成30年施行＞保育所保育指針 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 解説とポイント 著者 汐見稔幸・無藤望監修 発行所 ミネルヴァ書房 書名 実践 ソーシャルスキル教育 幼稚園・保育園 著者 佐藤 正二 発行所 図書文化社	